

問題意識

- 近年、世界に金融市場において、日本の市場のプレゼンス低迷が顕著。
- 日本経済の低迷に加え、日本の金融市場の競争力の低下もプレゼンス低迷の一因
- かつて機能した銀行中心の金融システムは、新しい経済環境では機能が大幅に低下。
- 日本の金融市場の競争力強化に向けていかなる改革が必要かを考察することは重要。

競争力を高める上での 4つの論点

- リスクマネーの供給をいかに拡大するか ⇒ 塩路論文と清水論文
- 銀行のデジタル化への対応 ⇒ 塩路論文と長田論文
- 競争力を高める上での日本の特殊性・独自性 ⇒ 佐々木論文と清水論文
- グローバルリスクに耐えられる金融システムの整備 ⇒ 田中論文

何が必要か？

- 各種規制の撤廃に加えて、国内で魅力的な投資先の育成が重要
- とくにスタートアップ企業の育成は喫緊の課題
- スターアップ企業は、金融デジタル化の担い手でもある
- それには、参入と退出の活性化による企業の新陳代謝が不可欠
- ただし、日本の金融市場では、欧米とは異なる特徴
- 日本の金融機関の強みや日本独自の経済環境に焦点を当てた改革が必要